

「第1回 Yahoo!ジオシティーズ ホームページフェスティバル」 審査員

■ 「第1回 Yahoo!ジオシティーズ ホームページフェスティバル」 審査員

(50音順、敬称略)

<p><日常部門担当> いしだ いら 石田 衣良 (小説家)</p>	<p>広告制作会社勤務、フリーのコピーライターを経て小説家に。デビュー作「池袋ウエストゲートパーク」(1997年)でオール讀物推理小説新人賞受賞。2003年に「4TEEN」で第129回直木賞を受賞。最新作は2004年11月に上梓された小説「アキハバラ@DEEP」。テレビは「エンタ!見たもんがち」「とくダネ!(金曜日)」(フジテレビ)などにゲスト出演。</p>
<p><企画もの系部門担当> いとうせいこう (作家・クリエイター)</p>	<p>作家、クリエイターとして、活字、映像、舞台、音楽、新メディアなど幅広い表現活動を行う。テレビ「虎の門」(テレビ朝日)の「うんちく王」「しりとり竜王戦」コーナー、「熱血!スペシャ中学」(スペースシャワーTV)、舞台「空飛ぶ雲の上団五郎一座」、みうらじゅんとの「ザ・スライドショー」など出演。その他著書に「ノーライフキング」「ポタニカルライフ」、CD「MESS/AGE」など。</p>
<p><趣味系部門担当> たべい じゅんこ 田部井 淳子 (登山家)</p>	<p>1975年、エベレスト(8848m)に女性世界初の登頂に成功。その後、女性世界初の7大陸最高峰登頂者となる。ネパール王国から最高勲章グルカ・ダクシン・バフ賞など受賞多数。環境省中央環境審議会委員のほか、国立青年の家理事、尾瀬保護財団理事、ニッセイ緑の財団評議委員、昭和女子大学理事などを歴任。主な著書に、『山を楽しむ』、『はじめての山歩き』、『エプロンはずして夢の山』、『エベレスト・ママさん』など。</p>
<p><ジュニア部門担当> なかや ひで 中谷 日出 (NHK解説委員)</p>	<p>NHKスペシャル「人体・脳と心」のアートディレクション、ハイビジョンドラマ「DREAM TV 200X」監督、長野オリンピック国際発信公式映像監督のほか、3つの卵が並ぶNHKのロゴマークなどのデザインも手がける。BS2「デジタル・スタジアム」キャスター。現在、芸術、デザイン、ITなどの解説を担当。その他、文化庁メディア芸術祭審査委員など。</p>
<p><ビジネス系部門担当> もりなが たくろう 森永 卓郎 (経済アナリスト/ 評論家・コメンテーター)</p>	<p>東京大学経済学部経済学科卒、(株)UFJ総合研究所主席研究員、獨協大学特任教授。金融、恋愛、オタク系グッズなど、多くの分野で論評を展開している。日本人のラテン化が年来の主張。ベストセラーとなった「年収300万円時代を生き抜く経済学」(光文社、2003年)のほか、主な著書に「成功するEメール 失敗するEメール」(講談社、2001年)、「リストラと能力主義」(講談社現代新書、2000年)など。</p>
<p><アート・クリエイティブ系部門担当> モンキー・パンチ</p>	<p>4コマナンセンス「プレイボーイ入門」で漫画家として本格的にデビュー。1967年、双葉社より「週刊漫画アクション」創刊と同時に同誌に「ルパン三世」の連載を開始。1981年、サンディエゴ・コミックコン</p>

(漫画家)

ペンションにてINKPOT賞受賞、2001年、ローマ・コミックフェスティバルにてROMICS金賞受賞、デジタルマンガ協会を設立し、会長に就任。大手前大学メディア・芸術学科教授。

[リリースに戻る](#) | [Yahoo! JAPAN](#)